

昭和48年11月16日～11月20日 5日間

(4) 会場

福島県文化センター 2階展示室

(5) 作品の部門

日本画・洋画・彫塑・工芸・書の5部門

(6) 作品の規格

- 絵画は30号以上とする。
- 彫塑は半等身以上を基準とする。
- パネルの場合は絵画に準ずる。その他は任意とする。
- 書は 242×90cm以内とする。ただし屏風は 172cm四方以内とする。

(7) 選考委員

平井 博 高橋 良一郎 渡辺 到源
 常盤 大空 斎藤 正夫 山川 忠義
 若松 光一郎 菅野 忠良 照井 久良人
 藤本 竹亭 (順不同)

(8) 展示数

日本画 20点、洋画 64点、彫塑 16点、工芸 13点、書 31点 計 144点

(9) 鑑賞者 5,100名

7. 第27回演劇コンクール

(1) 共催

県教育委員会、県高校演劇連盟、県演劇協議会

(2) 主管 県北高校演劇連盟

(3) 後援 毎日新聞社、福島民報社

(4) 期日 昭和48年12月14日～16日 (3日間)

(5) 会場 県文化センター、小ホール

(6) 参加団体

県北 高校の部 11校 一般 2団体
 県中 " 10校
 県南 " 10校
 会津 " 12校 一般 1団体
 相双 " 7校
 いわき " 8校 合計 61団体

(7) 審査員 栗原一登、阿坂卯一郎、平井 博

(8) 入賞

- ① 高校の部 最優秀賞－福西女 優秀賞－若松一高 努力賞－保原高、喜多方女、奨励賞－原町高 舞台美術賞－磐城女 創作脚本賞－江上綾子(小名浜高)
- ② 一般の部 最優秀賞－おおじか 優秀賞－グループとがき 努力賞－うらかた。

8. 第27回合唱コンクール

(1) 共催

県教育委員会、県合唱連盟、会津若松市教育委員会、朝日新聞福島支局

(2) 期日 昭和48年10月7日～8日

(3) 会場 会津若松市民会館

(4) 参加団体

- ① 大学・職場・一般の部 15団体
- ② 高校の部 42団体

(5) 審査員 関屋 晋、増田順平、高野広治

(6) 入賞

① 高校の部

A 金賞－福西女 銀賞－安女、会女、会農、湯本高棚倉高、会津高、郡山女子大付属高

B 金賞－福女 銀賞－桜の聖母高、福高、銅賞 須賀川女高

② 大学の部 銀賞－福大経済学部男声合唱団 銅賞 医大グリーンクラブ

③ 職場の部 銀賞－県庁混声合唱団きびたき 銅賞 富士通会津コーラス部

④ 一般の部 金賞－平FG合唱団 銀賞－女声合唱団L 銅賞－混声合唱団メンタルハーモニー、混声合唱団ハーモニックあいづ、会津混声合唱団、郡山市民合唱団

(7) その他

上記団体のうち次の団体が全国大会に出場し、優秀な成績をおさめた。

招待演奏 FMC混声合唱団 (広島市で開催)

銀賞 福西女高、桜の聖母学院 (岡山市で開催)

9. 第11回吹奏楽コンクール

(1) 主催

福島県吹奏楽連盟、福島県教育委員会、会津若松市教育委員会、朝日新聞社

(2) 後援

会津若松市、会津地区中学校校長会、会津地区高等学校長協議会

(3) 主管 福島県会津地区吹奏楽連盟

(4) 期日

昭和48年9月11日(火) 午前9時より 中学校C、Bの部
 昭和48年9月12日(水) 午前9時より 高等学校C、Bの部

昭和48年9月13日(木) 午前9時より 中学、高校A、大学、一般職場及びDの部

(5) 会場 会津若松市市民会館

(6) 部門

中学の部、高等学校の部、大学の部、一般の部、職場の部の5部門

(7) 参加団体

中学校40団体 高校42団体 大学1団体 職場1団体 一般3団体 計 87団体

(8) 審査員

菊地俊一、熊谷 弘、前田幸一郎

(9) 入賞

クラス 部門	A クラス	B クラス	C クラス
中学校	金賞 桑折醸芳中	金賞 湯本二中、郡山行健中	金賞 相馬向陽中、いわき赤井中
高等学校	銀賞 磐城高	金賞 若松商、会津高、相馬農	金賞 棚倉高、双葉高
職場・一般	銀賞 郡山吹奏楽団	銅賞 福島製作所	